

第3次君津市経営改革実施計画

令和6年度上半期取組実績及び下半期対応方針

君津市経営改革推進本部

目 次

1 第3次君津市経営改革実施計画の概要等

(1) 概要.....	1
(2) 取組期間.....	1
(3) 進行管理及び計画のローリング.....	1
(4) 計画の体系図.....	2
(5) 重点取組項目及び取組目標.....	3

2 第3次君津市経営改革実施計画の令和6年度取組状況

(1) 上半期評価集計表.....	4
(2) 各取組項目の上半期実施状況.....	5
(3) 上半期の主な取組成果.....	7
(4) 進捗に遅れが生じている取組項目の状況及び下半期対応方針.....	10
(5) 全体的な上半期取組状況及び下半期対応方針.....	11

3 第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート入力要領..... 12

方策1 将来を見据えた行財政基盤の確立・推進

1 徹底した事務事業の見直し

(1) 事務事業の廃止、刷新、改良

No. 1 事務事業総点検の実施..... 14

No. 2 消防団組織の見直し..... 15

No. 3 生涯学習バスの見直し..... 16

(2) 民間活力の積極的な活用

No. 4 国保診療所の見直し..... 17

2 歳入の確保

(1) 市税等徴収率の向上

No. 5 市税等徴収率の向上..... 18

(2) 未利用財産の売却

No. 6 未利用財産の売却.....	19
(3) 受益者負担の適正化	
No. 7 受益者負担の適正化.....	20
(4) その他財源の確保	
No. 8 ふるさと納税（個人版）の推進.....	21
No. 9 ふるさと納税（企業版）の推進.....	22
No.10 有料広告・ネーミングライツ事業の拡大.....	23

方策1 ファシリティマネジメントの強力な推進

1 公共施設の適正配置	
(1) 公共施設再整備の推進	
No.11 個別施設計画の推進.....	24
(2) 公共施設の最適化	
No.12 本庁舎再整備方針の策定・推進.....	25
No.13 コミュニティセンターのあり方の見直し.....	26
No.14 公民館・分館の整備推進.....	27
No.15 漁業資料館のあり方の見直し.....	28
No.16 公共施設の借地の見直し.....	29
No.17 老人憩いの家すえよしの見直し.....	30
2 トータルコストの縮減	
(1) 公共施設等の長寿命化	
No.18 橋梁長寿命化の推進.....	31
(2) 公共施設等の省エネルギー化	
No.19 公共施設の照明のLED化推進.....	32
3 経営資源の利活用	
(1) 空き公共施設の利活用	
No.20 空き公共施設の利活用の推進.....	33

方策3 誰もが実感できるDXによる改革

1 デジタル技術を活用した業務改革	
(1) 内部管理業務の改革	
No.21 基幹系システムの計画的な更新・標準化.....	34

2 市民サービスの向上

(1) 行政手続の電子化

No. 22 行政手続の電子化の推進..... 35

(2) D Xによる窓口改革

No. 23 窓口改革の推進..... 36

方策4 働き方改革・業務生産性向上の推進

1 働き方改革の推進

(1) ワークライフバランスの推進

No. 24 ワークライフバランスの推進..... 37

2 効率的・効果的な業務の遂行

(1) 業務プロセスの見直し

No. 25 業務プロセスの見直しの推進..... 38

(2) 組織の活性化

No. 26 職員エンゲージメントの向上..... 39

3 職員の意識改革

(1) 改革意識の醸成

No. 27 経営改革に関する研修の実施・推進..... 40

(2) 人材育成の推進

No. 28 人材育成の推進..... 41

1 第3次君津市経営改革実施計画の概要等

(1) 概要

第3次君津市経営改革実施計画（以下「第3次実施計画」という。）は、第3次君津市経営改革大綱（以下「第3次大綱」という。）に基づき、具体的な取組項目を掲げ、改革の内容や、目標、年度計画を明らかにした計画です。

第3次実施計画は、第3次大綱で定めた4つの方策と方策に紐づく28の取組項目で構成しています。

第3次君津市経営改革大綱 改革の方策

方策1 将来を見据えた行財政基盤の確立・推進【財源確保】

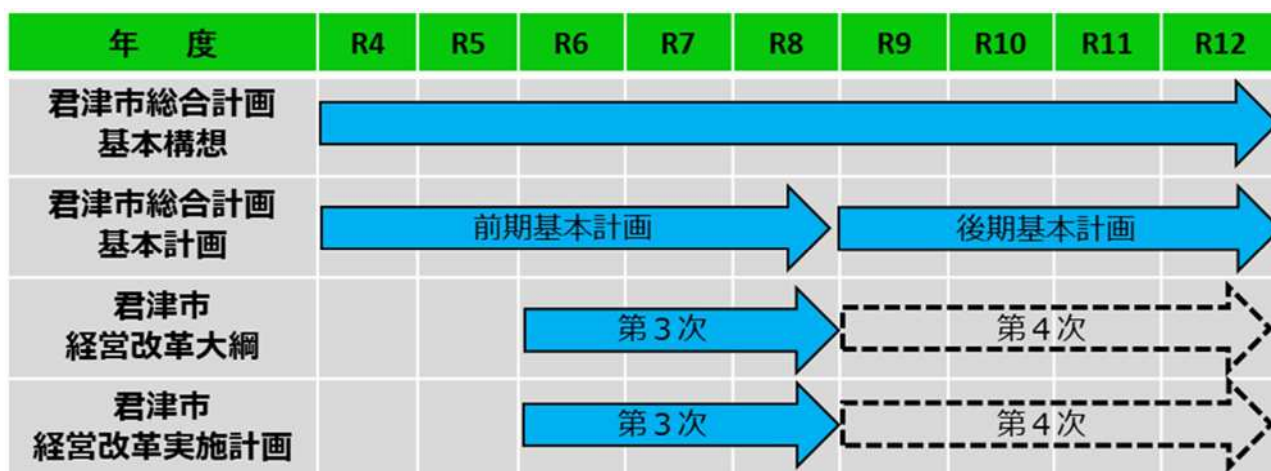
方策2 ファシリティマネジメントの強力な推進【トータルコストの縮減】

方策3 誰もが実感できるDXによる改革【市民サービスの拡充】

方策4 働き方改革・業務生産性向上の推進【人的資源の確保・人材育成】

(2) 取組期間

令和6年度から令和8年度までの3年間を取組期間とします。



(3) 進行管理及び計画のローリング

市長を本部長とする「君津市経営改革推進本部」において、取組に対する進捗状況を定期的に評価・検証する等、着実に経営改革を推進します。

また、市民の意見や外部の視点を取り入れるため、企業団体の代表者や学識経験者等で構成される「君津市経営改革推進懇談会」へ進捗状況を報告し、助言を得ながら取り組むとともに、市ホームページ等で広く公表します。

なお、絶えず変化する社会情勢を的確に捉え、適宜、新たな発想を取り入れながらローリングを行うとともに、進捗状況の管理等により経営改革実施計画の実効性を確保していきます。

(4) 計画の体系図

第3次実施計画の各方策の体系図は以下のとおりです。

方策1「将来を見据えた行財政基盤の確立・推進」

徹底した事務事業の見直し

- 事務事業の廃止、刷新、改良
- 民間活力の積極的な活用

歳入の確保

- 市税等徴収率の向上
- 未利用財産の売却
- 受益者負担の適正化
- その他財源の確保

方策2「ファシリティマネジメントの強力な推進」

公共施設の適正配置

- 公共施設再整備の推進
- 公共施設の最適化

トータルコストの縮減

- 公共施設等の長寿命化
- 公共施設等の省エネルギー化
- 民間企業との更なる連携

経営資源の利活用

- 空き公共施設の利活用の推進

方策3「誰もが実感できるDXによる改革」

デジタル技術を活用した業務改革

- 内部管理業務の改革

市民サービスの向上

- 行政手続の電子化
- DXによる窓口改革

方策4「働き方改革・業務生産性向上の推進」

働き方改革の推進

- ワークライフバランスの推進
- 多様な働き方の推進

効率的・効果的な業務の遂行

- 業務プロセスの見直し
- 組織の活性化

職員の意識改革

- 改革意識の醸成
- 人材育成の推進

(5) 重点取組項目及び取組目標

第3次実施計画では、総合計画の実効性を確保するため、財源確保と人的資源の確保の観点から、特に重要な取組項目を重点取組項目として掲げ、強力に推進します。

財源確保の取組では、事務事業総点検の実施により、時代の変化や市民ニーズを的確に捉えるとともに、エビデンス（合理的根拠）に基づき、全事務事業の点検を実施し、見直しの優先順位を見極めながら、廃止・刷新・改良に取り組みます。毎年度、事務事業総点検を実施することで、終期設定の検討など、数年先を見据えながら、不断の経営改革を推進します。

また、人的資源の確保の取組では、業務プロセスの見直しの推進により、既存の事務事業の進め方を改めて見直し、最適化に取り組みます。業務プロセスを見直すことで、効率的かつ効果的な業務の遂行により、業務生産性の向上を推進します。

第3次実施計画での取組目標については、重点取組項目の取組を強力に推進するとともに、歳出削減及び歳入増加に向けた取組を着実に進め、経常収支比率の改善を図ることなどを考慮し、3年間で10億円の財政効果額をあげることが目標とします。

重点取組項目

方策1「将来を見据えた行財政基盤の確立・推進」

徹底した事務事業の見直し

——事務事業の廃止、刷新、改良

事務事業総点検の実施【財源確保】

方策4「働き方改革・業務生産性向上の推進」

効率的・効果的な業務の遂行

——業務プロセスの見直し

業務プロセスの見直しの推進【人的資源の確保】

取組目標

財政効果額

3年間で10億円

事務事業総点検の実施や、未利用財産の売却など、歳出削減及び歳入増加に向けた経営改革の取組により、3年間で10億円の財政効果額を目指す

2 第3次君津市経営改革実施計画の令和6年度取組状況

(1) 上半期評価集計表

<実施状況>

A 取組目標達成（100％）

B 取組中（75％）＝令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュール以上に進捗している状態

C 取組中（50％）＝令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュールどおり進捗している状態

D 取組中（25％）＝令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュールよりも遅れが生じている状態

E 未実施

項 目	計画数	年度計画の達成状況の件数				
		A 目標達成 (100%)	B 取組中 (75%)	C 取組中 (50%)	D 取組中 (25%)	E 未実施
1 将来を見据えた行財政基盤の確立・推進	10	1		5	4	
(1) 徹底した事務事業の見直し	4			3	1	
ア 事務事業の廃止、刷新、改良	3			2	1	
イ 民間活力の積極的な活用	1			1		
(2) 歳入の確保	6	1		2	3	
ア 市税等徴収率の向上	1			1		
イ 未利用財産の売却	1				1	
ウ 受益者負担の適正化	1				1	
エ その他財源の確保	3	1		1	1	
2 ファシリティマネジメントの強力な推進	10		1	5	3	1
(1) 公共施設等の適正配置	7			4	2	1
ア 公共施設再整備の推進	1			1		
イ 公共施設の最適化	6			3	2	1
(2) トータルコストの縮減	2		1		1	
ア 公共施設等の長寿命化	1				1	
イ 公共施設等の省エネルギー化	1		1			
(3) 経営資源の利活用	1			1		
ア 空き公共施設の利活用の推進	1			1		
3 誰もが実感できるDXによる改革	3			3		
(1) デジタル技術を活用した業務改革	1			1		
ア 内部管理業務の改革	1			1		
(2) 市民サービスの向上	2			2		
ア 行政手続の電子化	1			1		
イ DXによる窓口改革	1			1		
4 働き方改革・業務生産性向上の推進	5		1	4		
(1) 働き方改革の推進	1			1		
ア ワークライフバランスの推進	1			1		
(2) 効率的・効果的な業務の遂行	2			2		
ア 業務プロセスの見直し	1			1		
イ 組織の活性化	1			1		
(3) 職員の意識改革	2		1	1		
ア 改革意識の醸成	1			1		
イ 人材育成の推進	1		1			
合 計	28	1	2	17	7	1

3.6%

7.1%

60.7%

25.0%

3.6%

(2) 各取組項目の上半期実施状況

<実施状況>

A 取組目標達成(100%)

B 取組中(75%)=令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュール以上に進捗している状態

C 取組中(50%)=令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュールどおり進捗している状態

D 取組中(25%)=令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュールよりも遅れが生じている状態

E 未実施

項 目			令和6年度 上半期実施状況
方策1 将来を見据えた行財政基盤の確立・推進			
1 徹底した事務事業の見直し			
(1) 事務事業の廃止、刷新、改良			
重点	No. 1	事務事業総点検の実施	C 取組中(50%)
	No. 2	消防団組織の見直し	C 取組中(50%)
	No. 3	生涯学習バスの見直し	D 取組中(25%)
(2) 民間活力の積極的な活用			
	No. 4	国保診療所の見直し	C 取組中(50%)
2 歳入の確保			
(1) 市税等徴収率の向上			
	No. 5	市税等徴収率の向上	C 取組中(50%)
(2) 未利用財産の売却			
	No. 6	未利用財産の売却	D 取組中(25%)
(3) 受益者負担の適正化			
	No. 7	受益者負担の適正化	D 取組中(25%)
(4) その他財源の確保			
	No. 8	ふるさと納税(個人版)の推進	C 取組中(50%)
	No. 9	ふるさと納税(企業版)の推進	D 取組中(25%)
	No. 10	有料広告の拡大・ネーミングライツ事業の拡大	A 取組目標達成(100%)
方策2 ファシリティマネジメントの強力な推進			
1 公共施設等の適正配置			
(1) 個別施設計画の推進			
	No. 11	個別施設計画の推進	C 取組中(50%)
(2) 公共施設の最適化			
	No. 12	本庁舎再整備方針の策定・推進	C 取組中(50%)
	No. 13	コミュニティセンターのあり方を見直し	C 取組中(50%)
	No. 14	公民館・分館の整備推進	C 取組中(50%)
	No. 15	漁業資料館のあり方を見直し	D 取組中(25%)
	No. 16	公共施設の借地を見直し	D 取組中(25%)
	No. 17	老人憩いの家すえよしの見直し	E 未実施

項 目		令和6年度 上半期実施状況
2 トータルコストの縮減		
(1) 公共施設等の長寿命化		
No. 18	橋梁長寿命化の推進	D 取組中(25%)
(2) 公共施設等の省エネルギー化		
No. 19	公共施設の照明のLED化推進	B 取組中(75%)
3 経営資源の利活用		
(1) 空き公共施設の利活用		
No. 20	空き公共施設の利活用の推進	C 取組中(50%)
方策3 誰もが実感できるDXによる改革		
1 デジタル技術を活用した業務改革		
(1) 内部管理業務の改革		
No. 21	基幹系システムの計画的な更新・標準化	C 取組中(50%)
2 市民サービスの向上		
(1) 行政手続の電子化		
No. 22	行政手続の電子化の推進	C 取組中(50%)
(2) DXによる窓口改革		
No. 23	窓口改革の推進	C 取組中(50%)
方策4 働き方改革・業務生産性向上の推進		
1 働き方改革の推進		
(1) ワークライフバランスの推進		
No. 24	ワークライフバランスの推進	C 取組中(50%)
2 効率的・効果的な業務の遂行		
(1) 業務プロセスの見直し		
重点	No. 25 業務プロセスの見直しの推進	C 取組中(50%)
(2) 組織の活性化		
No. 26	職員エンゲージメントの向上	C 取組中(50%)
3 職員の意識改革		
(1) 改革意識の醸成		
No. 27	経営改革に関する研修の実施・推進	C 取組中(50%)
(2) 人材育成の推進		
No. 28	人材育成の推進	B 取組中(75%)

(3) 上半期の主な取組成果

ア No.1 事務事業総点検の実施【C：進捗50%】（P14）

事務事業の見直しを強力に進めるための「事務事業総点検実行会議」を設置し、見直しの優先順位が高い事業について方向性を決定しました。

(ア) 廃止と判定したもの（事務事業名及び令和6年度予算額）

- a ねたきり老人福祉手当支給事業 3,644 千円
- b 重度認知症老人介護手当支給事業 1,486 千円
- c ひとり親家庭住宅手当助成事業 5,778 千円
- d 認可外保育施設利用者補助金 60 千円
- e 地元採用促進事業 500 千円
- f キャッシュレス決済推進事業 200 千円
- g エコスクール認定事業 152 千円
- h スクールミュージアム事業 90 千円
- i 職員エンゲージメント向上事業のうち「職員意識改革支援業務委託」
5,329 千円
- j こども家庭センター運営事業のうち「母子保健推進員」 162 千円

(イ) リニューアルと判定したもの（事務事業名及び令和6年度予算額）

各種がん検診事業 75,032 千円

現在、無料で実施している各種がん検診を有料化（検診費用の一部自己負担）し、その財源を活用して、対象者への個別受診勧奨などを充実させることで、受診率向上を図ります。

(ウ) 見直しの時期

令和7年度からの実施を基本とします。ただし、市民への周知期間等に配慮し、「ねたきり老人福祉手当支給事業」、「重度認知症老人介護手当支給事業」、「ひとり親家庭住宅手当助成事業」、「母子保健推進員」については、令和8年度からの実施とします。

(エ) 今後の取組

本市の将来を見据え、より効率的で強固な行財政基盤を確立するため、時代の変化や市民ニーズを的確に捉えながら、引き続き事務事業の見直しに取り組めます。

イ No.10 有料広告・ネーミングライツ事業の拡大【A：進捗100%】（P23）

上半期は、4施設にネーミングライツを導入しました。

施設名	ネーミングライツ パートナー	施設の愛称	ネーミングライツ料等（年 額・税込）	契約年数
坂田駐車場	タイムズ24・タイムズサービス共同事業体	タイムズ坂田駐車場	55,000 円	5 年（令和6年4月1日～）
神門公園	株式会社新栄プラント	㈱新栄プラント神門 ZiZi 公園	年4回の除草作業 (990,000 円相当)	1 年（令和6年5月1日～）
神門山の下公園	株式会社新栄プラント	㈱新栄プラント神門山の下 ZiZi 公園	年4回の除草作業 (143,000 円相当)	1 年（令和6年5月1日～）
池田西公園	株式会社新栄プラント	㈱新栄プラント池田西 ZiZi 公園	年4回の除草作業 (671,000 円相当)	1 年（令和6年5月1日～）

ウ No.19 公共施設の照明のLED化推進【B：進捗75%】（P32）

君津市環境グリーン都市推進パートナー（民間事業者提案）にて、東芝エレベーター株式会社東関東支社から「小中学校照明LED化ESCO事業（対象校全体で、30%更新見込み）」の提案があり、審査の結果、採用としました。

下半期は、先進事例を研究し、LED化推進のための導入手法を検討します。また、施設所管課ごとにLED導入計画を立て、推進体制の構築に向けて調整します。

エ No.24 ワークライフバランスの推進【C：進捗50%】（P37）

ワークライフバランスの推進の一環として、男性職員の育児休業取得について、制度周知により育児休業への理解を深める取組を行っています。

令和6年度上半期は、新規取得可能者数19人のうち取得者8人、取得率42.1%となりました。（平均取得日数157日、約1か月から約1年の間で取得している状況）

なお、消防職員を除くと、新規取得可能者数10人のうち取得者8人、取得率80%であり、残り2人についても年度内の取得を予定しています。

時代の変化とともに、男性が育児休業を取得することが当たり前になってきており、今後は、取得日数を増やすための取組について検討が必要です。

オ No.28 人材育成の推進【B：進捗75%】（P41）

キャリア転機となる新任係長からメンターの指名を募り、6名の職員に対してメンターをマッチングし、初回ミーティングと合わせて制度説明会を実施しました。（各ペアでのミーティングは随時実施）

下半期は、各ペアのフォローアップを行いながら、アンケートにより取組状況を把握し、効果検証を実施します。

(4) 進捗に遅れが生じている取組項目の状況及び下半期対応方針

ア No.3 生涯学習パスの見直し【D：進捗25%】（P16）

教育部内で見直し方針案を整理しましたが、関係部署との協議までには至りませんでした。

下半期は、関係部署と協議を進め、方針の決定に向けて取り組みます。

イ No.6 未利用財産の売却【D：進捗25%】（P19）

旧子育て支援センター、旧久保保育園の土地建物測量・登記業務の発注について、準備等に時間を要し、当初の予定から遅れが生じました。

下半期は、各物件の登記整理や不動産鑑定業務等を着実に進め、売却等に向けて取り組みます。

ウ No.7 受益者負担の適正化【D：進捗25%】（P20）

上半期は2回の「受益者負担適正化推進委員会」を開催し、優先的に取り組む施設の一部について条例改正に向けて進めました。

下半期は、残りの優先的に取り組む施設についての課題を整理し、順次、適正化に向けて取り組むとともに、対象施設の拡大を検討します。

エ No.9 ふるさと納税（企業版）の推進【D：進捗25%】（P22）

令和6年度上半期の寄附額は、令和5年度年間実績の約16%（上半期実績の約47%）です。

年度末にかけて寄附件数が増加する傾向にあるため、下半期は、引き続き営業活動を実施し、寄附の増額に向けて取り組みます。

オ No.15 漁業資料館のあり方の見直し【D：進捗25%】（P28）

漁業資料館のあり方については、個別施設計画に基づき、機能は継続、施設は他の公共施設への複合化を検討しています。一方、地元との意見交換会では「神門地区の活性化を包括的に考えてほしい。」という意見が出されたことから、神門地区を包括的に検討しなければならない課題があり、進めることができませんでした。

下半期は、神門地区の包括的な検討を調整しながら、漁業資料館については、他の公共施設への複合化の検討や地元との長期的な協議を含めた第2期プランを策定します。

カ No.16 公共施設の借地の見直し【D：進捗 25%】（P 29）

借地の交渉状況調査を実施しましたが、具体的な見直しを進めることができませんでした。

下半期は、優先して見直す案件を整理して検討するなど、土地借上料の縮減に向けて取り組みます。

キ No.17 老人憩いの家すえよしの見直し【E：進捗 未実施】（P 30）

令和6年度 of 取組目標は、施設の見直しに向け、利用者や関係者への説明会を実施するとしていましたが、令和6年6月から7月にかけて非常用放送設備や残留塩素計が故障したほか、9月には漏水の発生により水道が使用できなくなったため、臨時休館している状況です。

施設の再開には、大規模かつ高額な修繕が必要となることなどを踏まえ、下半期は、施設の今後について検討し、方向性を決定します。

ク No.18 橋梁長寿命化の推進【D：進捗 25%】（P 31）

予定していた補修工事1件が入札不調となったため、内容を見直す必要が生じています。

下半期は、入札不調となった工事について、内容を見直し、工事発注をします。また、昨年度から実施している補修工事3件を着実に進め、年度内に2件が完了する予定です。

(5) 全体的な上半期取組状況及び下半期対応方針

第3次君津市経営改革大綱では、総合計画の実効性を確保するため、職員一人ひとりが強い気持ちをもって、財源確保と人的資源の確保に取り組むこととしています。

更なる経営改革を推進する取組みとして、事務事業の見直しを強力に進めるための「事務事業総点検実行会議」を設置し、見直しの優先順位が高い事業について方向性を決定することができました。

また、業務プロセスの見直しを推進するため、窓口業務等の業務プロセスの可視化、見直し案の検討に取り組んでいます。下半期は見直し事例を作成、周知し、横展開に向けて取り組むことで、更なる業務生産性の向上を推進します。

一方で、令和6年度上半期において進捗状況が遅れている取組項目がありますので、上半期の取組や課題を踏まえ、下半期対応方針に基づき着実に取り組み、目標達成を目指します。

下半期は、重点取組項目をはじめとする各取組について、引き続き強力に推進し、持続可能な行財政基盤の構築に向けて取り組みます。

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート入力要領

1 報告内容

(1) 令和6年度上半期取組実績 「DO（実行）」

令和6年度取組目標を達成するため、令和6年度上半期に取り組んだ実績について、時期と内容を記載してください。

(2) 令和6年度上半期実施状況 「CHECK（評価）」

次の中から、令和6年度上半期の実施状況を選択してください。

ア A 取組目標達成(100%)

イ B 取組中(75%)

ウ C 取組中(50%)

エ D 取組中(25%)

オ E 未実施

＜パーセントの考え方＞

75%	令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュール以上に進捗している状態
50%	令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュールどおり進捗している状態
25%	令和6年度取組目標に対し、当初のスケジュールよりも遅れが生じている状態

(3) 取組への評価及び課題 「CHECK（評価）」

令和6年度上半期取組実績を踏まえ、実施できたこと、実施できなかったことなど、A～Eの評価の根拠を記載してください。また、課題がある場合は、具体的な内容を記載してください。

※検討を行った事項がある場合、検討により明確になったことや検討による成果がわかるように記載してください。

※実施状況が「取組中(25%)」、「未実施」の場合、実施できなかった理由を明確に記載してください。

(4) 令和6年度下半期対応方針 「ACTION（対策・改善）」

取組への評価及び課題を踏まえ、目標達成に向けた令和6年度下半期の対応方針を記載してください。

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類		No.					
取組項目	取組状況管理シート 入力要領								
担当部署						主担当			
						関係課			
取組内容									
目標									
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度						
年度目標									
令和6年度 取組目標									
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容							
	(2) 【上半期取組実績】 上半期に取り組んだ実績について、時期と内容を記載してください。 記載例）令和6年7月 事務事業総点検実行会議の開催								
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題							
	(3) 【実施状況】 以下のA～Eの中から選択してください。 A 取組目標達成（100%） B 取組中（75%） C 取組中（50%） D 取組中（25%） E 未実施	(4) 【取組への評価及び課題】 上半期取組実績を踏まえ、実施できたこと、実施できなかったことなど、A～Eの評価の根拠を記載してください。また、課題がある場合は、具体的な内容を記載してください。							
令和6年度 下半期 対応方針	(5) 【下半期対応方針】 取組への評価及び課題を踏まえ、目標達成に向けた下半期の対応方針を記載してください。								

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

【重点取組項目】

【重点取組項目】		分類	継続	No.	1
取組項目	事務事業総点検の実施				
担当部署	主担当	総務部 総務課			
	関係課	企画政策部 企画調整課、財政部 財政課			
取組内容	時代の変化や市民ニーズを的確に捉えるとともに、エビデンス（合理的根拠）に基づき、全事務事業の点検を実施し、見直しの優先順位を見極めながら、廃止・刷新・改良を行います。				
目標	毎年度、事務事業総点検を実施し、終期設定の検討など、数年先を見据えながら、不断の経営改革に取り組みます。 また、効果的な事務事業総点検を実施するため、仕組みの検証、改善に取り組みます。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・事務事業総点検の実施 ・仕組みの検証、改善	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	事務事業の見直しに係る新たな体制を編成し、事務事業の見直しを強力に進める。また、取組結果を検証のうえ、次年度の事務事業総点検に向けた改善案を検討する。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月	事務事業総点検実行会議を設置			
	令和6年4月～5月	各部の点検結果取りまとめ			
	令和6年6月～7月	担当課ヒアリング			
	令和6年7月	事務事業総点検実行会議による判定			
	令和6年7月	経営改革推進本部会議			
	令和6年8月	議会全員協議会にて報告			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	事務事業総点検実行会議を設置し、見直しの優先順位が高い事業について方向性を決定することができた。（廃止10事業、リニューアル1事業）			
令和6年度下半期対応方針	引き続き、更なる事務事業の見直しに取り組む。 事務事業総点検の実施方法について、次年度に向けた改善案を検討する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	2
取組項目	消防団組織の見直し				
担当部署	主担当	消防本部 消防総務課			
	関係課				
取組内容	消防団組織の充実強化と社会情勢の変化に対応した、組織の見直しを行います。				
目標	「君津市消防団組織再編基本計画」に基づき、消防団を将来にわたり維持していくため、再編を進めていきます。 併せて、団員の負担軽減、地域密着性、即時対応力、要員動員力を活かすことができる組織の適正規模・適正配置を行い、地域防災力の維持を図ります。				
年度計画	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	検討		実施・検討		検討
年度目標	・再編未実施（君津・小糸地区）の分団を対象に再編を検討 ・関係者説明		・分団再編実施（4月1日から） ・将来を見据えた再編を検討		・将来を見据えた再編を検討 ・関係者説明
令和6年度取組目標	君津地区と小糸地区の分団の再編を検討しており、地域防災における消防力の低下を招くことなく、消防団を取り巻く環境の変化や地域の実情、団員の負担軽減などを勘案しながら、災害対応に効果的な再編を実施していく。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年4月		第21回君津市消防団組織再編実行委員会開催		
	令和6年5月		君津市消防団組織再編実行委員会 第一支団部会・第二支団部会開催		
	令和6年6月		第22回君津市消防団組織再編実行委員会開催		
	令和6年8月		君津市消防委員会開催		
			第23回君津市消防団組織再編実行委員会開催		
	令和6年9月		自治会説明会実施 1回目：第3・4分団管轄自治会 2回目：第9・10分団管轄自治会		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	君津地区（第一支団）については、支団・分団との協議を重ね分団再編案を決定し、8月の君津市消防委員会で承認を得た。その後、再編の対象となる各自治会へ消防団の現状と分団再編案について説明を行った。 小糸地区（第二支団）については、支団部会で意見交換等を経て、消防団組織再編実行委員会で、令和9年4月1日からの新体制に向け分団再編の協議を継続していくこととし、8月の君津市消防委員会で承認を得た。 君津地区（第一支団）は、分団再編案に意見が無かったことで、君津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の改正について、12月議会上程に向けた手続きを進めていく。			
令和6年度下半期対応方針	君津市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例と併せて君津市消防団組織等に関する規則を改正する。 君津地区（第一支団）については、令和7年4月1日から新体制でスタートするにあたり、混乱なく移行できるよう運用説明会を開催する。また、今回再編する分団以外の分団再編についての意見交換等を行う。 小糸地区（第二支団）については、分団再編に向け支団・分団との協議を継続していく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	3
取組項目	生涯学習バスの見直し				
担当部署	主担当	教育部 生涯学習文化課			
	関係課				
取組内容	生涯学習バスの今後のあり方について検討し、見直しを行います。				
目標	令和６年度中に方針を決定し、見直しを行います。				
年度計画	令和６年度	令和７年度	令和８年度		
	検討	実施	—		
年度目標	・ 方針の検討、決定	・ 見直しの実施	—		
令和６年度 取組目標	バス運行について新たな制度の方針を決定する。				
令和６年度 上半期 取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和６年８月		諸課題の整理、今後の方向性の確認など内部協議を行った。		
	令和６年９月		生涯学習バスの更新（１２月）に向け、契約のあり方、次期契約期間の調整など部内協議を行った。		
令和６年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	D 取組中 （25%）	教育部内で見直し方針案を整理したが、関係部署との協議までには至らなかった。			
令和６年度 下半期 対応方針	関係部署と協議を進め、方針の決定に向けて取り組む。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	4
取組項目	国保診療所の見直し				
担当部署	主担当	市民生活部 国保年金課			
	関係課				
取組内容	施設運営に民間活力の活用を導入します。また、施設のあり方についての方針に基づき、見直しを推進します。				
目標	国保松丘診療所に指定管理者制度の導入を目指します。 また、老朽化している施設について、建替えや複合化、集約化等を推進します。				
年度計画	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	検討・実施		推進		⇒
年度目標	・国保松丘診療所に指定管理者制度の導入を検討 ・施設のあり方の方針に基づく推進		・施設のあり方の方針に基づく推進		⇒
令和6年度取組目標	松丘・笹診療所：安定的な地域医療の提供と将来にわたり持続可能な運営を行うため、令和7年4月を目途に指定管理者制度を導入する。 小櫃診療所：指定管理者の更新及び国保小櫃診療所の建替えについて、今年度実施する『公民館等再整備事業PPP/PFI導入可能性調査』において、複合化、併設を基本に調査し、併せて単独整備についても調査を行い、関係部局と連携していく。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年5月		君津市公民館等再整備事業PPP/PFI導入可能性調査業務に係る関係課初回打合せ		
	令和6年6月		松丘・笹診療所指定管理化に向けた条例改正		
	令和6年9月		小櫃、松丘・笹診療所における指定管理者募集開始		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	松丘・笹診療所：安定的な地域医療の提供と将来にわたり持続可能な運営を行うため、令和7年4月を目途に指定管理者制度を導入することから、令和6月議会にて君津市国保診療所に関する条例等の改正を行った。 また、9月から指定管理者の新規募集を開始した。 小櫃診療所：指定管理者の更新及び国保小櫃診療所の建替えについて、今年度実施する『公民館等再整備事業PPP/PFI導入可能性調査』において、複合化、併設を基本に調査し、併せて単独整備についても調査を行い、関係部局と連携していく。 小櫃診療所においても指定管理者の更新に伴う募集を9月から開始した。			
令和6年度下半期対応方針	松丘・笹診療所：令和7年4月からの指定管理者導入に向けた実務を進めていく。 小櫃診療所：指定管理者の更新を行うと共に、『公民館等再整備事業PPP/PFI導入可能性調査』において、複合化、併設を基本に調査し、併せて単独整備についても引き続き調査を行い、関係部局と連携していく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	5
取組項目	市税等徴収率の向上				
担当部署	主担当	財政部 納税課			
	関係課				
取組内容	様々な手法を活用し、徴収の強化を行うとともに納付環境を整備し、更なる徴収率の向上や、滞納額の縮減を図ります。				
目標	各年度ともに、対前年度より徴収率の向上を図ります。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・前年度徴収率以上	⇒	⇒		
令和6年度 取組目標	前年度以上の徴収率を目指す。				
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	随時	差押処分			
	随時	財産調査、個別催告			
		一斉催告書発送（5月1回、8月1回）			
	4月から9月	広報誌及びメール・SNSでの情報発信による納期、休日納税相談窓口の周知			
	4月	広報誌によるeLTAX、スマートフォン決済等による電子納付の周知			
	6月	広報誌によるキャッシュカードリーダーによる口座振替手続きの周知			
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 （50%）	広報、メール・SNSでの今月の納期の情報発信を行い、期限内納付の推進を図った。 年度当初から徹底した財産調査を実施し滞納整理を行うことで徴収率の向上に向けた取り組みを行うことができた。			
令和6年度 下半期 対応方針	引き続き、滞納者の状況を正確に把握し差押えや搜索を実施し、換価及び執行停止を適切・迅速に行うとともに、状況に応じて徴収猶予、換価の猶予を適用する。 また、納付方法や毎月の納期を周知することで納期内納付を推進するとともに、現年度分滞納者に対し、一斉催告により自主納付を促し、必要に応じて滞納初期での滞納処分を実施する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	6
取組項目	未利用財産の売却				
担当部署	主担当	企画政策部 公共施設マネジメント課			
	関係課	施設所管課			
取組内容	未利用地や未利用施設の売却等を積極的かつ戦略的に進め、財源の確保や維持管理経費の縮減に取り組みます。				
目標	サウンディング型市場調査等を活用して、物件の売却を推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・サウンディング型市場調査等実施 ・売却実施	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	遊休資産となっている物件について、売却、貸付できるように進めていく。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年5月	旧ゆうゆう館土地建物測量・登記業務発注			
	令和6年6月	旧南子安保育園不動産鑑定発注			
	令和6年7月	旧子育て支援センター、旧久保保育園、旧上湯江保育園及び旧常代保育園の土地建物測量・登記業務発注 旧南子安保育園不動産鑑定評価業務完了 旧ゆうゆう館のアスベスト調査発注			
	令和6年8月	旧ゆうゆう館のアスベスト調査完了			
	令和6年9月	FM推進本部幹事会（消防署旧上総分署の利活用方針について）			
	実施状況	取組への評価及び課題			
令和6年度上半期取組評価	D 取組中（25%）	旧ゆうゆう館、旧子育て支援センター、旧久保保育園、旧上湯江保育園及び旧常代保育園の土地建物測量・登記業務を発注した。測量や登記整理に期間を要する点が課題となっている。			
令和6年度下半期対応方針	売却等に向け、各物件の登記整理や不動産鑑定業務等を滞りなく進めていく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	7
取組項目	受益者負担の適正化				
担当部署	主担当	財政部 財政課			
	関係課	施設所管課			
取組内容	公平性を考慮した適正な負担とする観点から、「公共施設使用料の見直しに関する基本方針」に基づき、維持管理に係るコスト等を意識した利用者負担となるよう、使用料等の適正化を図ります。				
目標	「公共施設使用料の見直しに関する基本方針」に基づき、使用料等の適正化に取り組めます。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・受益者負担適正化の推進	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	設置目的や利用状況から施設ごとに方向性を定め、実施可能施設から順次、受益者負担の適正化を図っていく。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年5月	第1回受益者負担適正化推進委員会開催			
	令和6年8月	第2回受益者負担適正化推進委員会開催			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	D 取組中（25%）	上半期に2回の推進委員会を開催し、優先的に取り組む施設の一部について条例改正に向けて進めている。無料施設から有料施設となるため、利用者の理解や周知が必要となり、徴収開始まで時間を要する。			
令和6年度下半期対応方針	残りの優先的に取り組む施設については課題を整理し、順次、適正化に向けて取り組むとともに、対象施設の拡大についても検討していく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	新規	No.	8
取組項目	ふるさと納税（個人版）の推進				
担当部署	主担当	経済環境部 経済振興課			
	関係課	財政部 財政課			
取組内容	財源の確保を図るため、ふるさと納税（個人版）を推進します。				
目標	返礼品の見直しなど、様々な手法により、ふるさと納税を推進し、これまで以上の納税額を目指します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・前年度決算額以上	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	令和5年度決算額（3億2400万円）以上の寄附を集める。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月	新規ポータルサイト「ふるなび」開始			
	令和6年4月～	ポータルサイト内の広告を活用し、返礼品のPRを実施 広告のアクセス人数、寄附額、費用対効果を分析し、より効果的な広告を検討			
	令和6年4月～	返礼品の増加			
	令和6年6月	ふるさと納税公式SNS開設			
	令和6年6月	一部返礼品の配送方法を見直し、経費の削減を行うとともに寄附額を下げた			
	令和6年8月	新規ポータルサイト「ふるさと納税百選」開始			
	令和6年8月	返礼品提供事業者向けの情報交換会を実施			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中(50%)	例年寄附額のピークとなる12月に向けて、寄附を集める土台作りを進めた。			
令和6年度下半期対応方針	・新規ポータルサイトを増やす ・体験型ふるさと納税を強化していく（ゴルフ、宿泊、体験等） ・引き続き新たな返礼品の開拓に取り組んでいく				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	新規	No.	9
取組項目	ふるさと納税（企業版）の推進				
担当部署	主担当	企画政策部 企画調整課			
	関係課				
取組内容	新たな財源確保や企業との連携を推進するため、ふるさと納税（企業版）を推進します。				
目標	全庁的な体制のもとで企業版ふるさと納税を推進し、これまで以上の納税額を目指します。 ※当該制度は令和6年度までの予定				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	—	—		
年度目標	・前年度決算額以上	—	—		
令和6年度 取組目標	全庁的な体制のもとで企業版ふるさと納税を推進し、前年度決算額（38,572,996円）以上の納税額を目指す。				
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月	営業用チラシ更新			
		過年度寄附者等に対する営業活動			
	令和6年4月	寄附実績1件			
	令和6年6月	寄附実績4件			
	令和6年8月	寄附実績1件			
	令和6年9月	寄附実績3件			
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	D 取組中 （25%）	9月末時点の令和6年度寄附額は前年度年間実績の約16%となっている。 一方で9月末時点の寄附件数は前年同期比225%となっている。			
令和6年度 下半期 対応方針	年度末にかけて寄附件数が増加する傾向にあり、引き続きこれまでの寄附者等に対する営業活動を実施することで、寄附の増額に努める。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	10
取組項目	有料広告・ネーミングライツ事業の拡大				
担当部署	主担当	総務部 総務課			
	関係課				
取組内容	有料広告・ネーミングライツ事業の拡大を図ります。				
目標	有料広告・ネーミングライツ事業について、毎年度1件以上の新規導入を目指します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・1件以上の導入 前年度決算額以上	⇒	⇒		
令和6年度 取組目標	有料広告・ネーミングライツ事業について、1件以上の新規導入を目指す。				
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月	坂田駐車場でのネーミングライツ導入開始			
	令和6年4月	ネーミングライツ審査委員会（公園3か所）			
	令和6年5月	君津商工会議所を通じてチラシ配布			
	令和6年5月	公園3か所でのネーミングライツ導入開始			
	令和6年9月～	ネーミングライツ事業の再公募開始			
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	A 取組目標 達成(100%)	4施設にネーミングライツを導入することができた。			
令和6年度 下半期 対応方針	取組目標の新規導入1件以上は達成したが、更なるネーミングライツの導入に向け、応募しやすい仕組みなどを検討する。 有料広告は、対象となる広告媒体を検討する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	11
取組項目	個別施設計画の推進				
担当部署	主担当	企画政策部 公共施設マネジメント課			
	関係課	施設所管課			
取組内容	・個別施設計画に基づく公共施設の修繕、保全、建替えに向けた進捗管理を行い、公共施設の更なる集約化や複合化を推進します。 ・公共建築物保全サイクル、公共施設点検を推進し、計画的な保全事業を行っていくことにより、公共施設等の長寿命化を進めるとともに、更新等の経費縮減と平準化を図ります。 ・PPP／PFI手法4を活用し、公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間活力を積極的に導入するよう推進します。				
目標	個別施設計画に基づく様々な取組を推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・個別施設計画の推進	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	個別施設計画進捗管理を行い計画の着実な推進を図るとともに、前年度個別施設計画進捗状況について公表を行う。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月	個別施設計画事業スケジュール（令和6年度）作成			
	令和6年4月	公共施設カルテ（令和4年度版）の公表			
	令和6年5月	公民館等再整備事業に係るPPP／PFI導入可能性調査を開始			
	令和6年5月	FM推進本部（個別施設計進捗状況報告）			
	令和6年5月	個別施設計画進捗状況（令和5年度）公表			
	令和6年9月	FM推進本部幹事会（公共施設保全事業協議）			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中（50%）	個別施設計画を着実に推進していくため進捗管理を実施するとともに、前年度個別施設計画の進捗状況の公表を行った。			
令和6年度下半期対応方針	公共施設点検マニュアルに基づく日常点検結果や保全事業評価により施設状況を整理し、翌年度実施に向けた保全事業の精査を行う。 公民館再整備事業に係るPPP／PFI導入可能性調査を進め、民間活力の積極的な導入を推進する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	12
取組項目	本庁舎再整備方針の策定・推進				
担当部署	主担当	総務部 管財課			
	関係課				
取組内容	社会情勢や財政状況等を見極めながら、本庁舎再整備の準備に取り組みます。				
目標	本庁舎再整備方針を策定し、推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	検討	⇒	実施		
年度目標	・本庁舎再整備方針の検討	⇒	・本庁舎再整備方針の策定		
令和6年度取組目標	庁舎規模の削減に向けた課題や事業手法の検討を行う。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月～8月	先進事例の調査・研究			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中(50%)	事業者への聞き取りや、他市事例を踏まえ、課題の整理に取り組んだ。			
令和6年度下半期対応方針	引き続き、庁舎規模削減や財源の確保等の課題の整理を行う。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	13
取組項目	コミュニティセンターのあり方の見直し				
担当部署	主担当	市民生活部 市民生活課			
	関係課				
取組内容	施設の必要性、利用状況、費用対効果を考慮して施設のあり方の見直しを推進します。				
目標	地域全体の公共施設のあり方を全庁的に検討のうえ見直しを推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・施設のあり方の方針に基づく推進	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	コミュニティセンターのあり方における方針を推進する。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年7月		指定管理者連絡会議にて、神門コミュニティセンターの指定管理者とサウンディング型市場調査の進め方や施設の測量業務等について協議を行う。		
	令和6年8月		神門コミュニティセンター施設の測量業務について、測量業者への発注を行う。		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中(50%)	指定管理者連絡会議にて、神門コミュニティセンターの指定管理者との情報共有を図ることができた。また、サウンディング型市場調査実施に向け、施設の測量業務実施のための事務を進めることができた。			
令和6年度下半期対応方針	神門コミュニティセンター施設の測量業務を完了させる。また、指定管理者とは引き続き、サウンディング型市場調査に関しての協議や情報共有を必要に応じて行う。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	14
取組項目	公民館・分館の整備推進				
担当部署	主担当	教育部 生涯学習文化課			
	関係課				
取組内容	「君津市社会教育施設の再整備基本計画」に基づき、施設の改修等を推進します。				
目標	「君津市公民館等再整備基本計画」との整合性を図りながら、「第2期プラン」（公民館・分館、資料館等）を策定し、推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実施	推進	⇒		
年度目標	・第2期プランの策定	・第2期プランの推進	⇒		
令和6年度取組目標	周南、小糸、小櫃公民館の再整備にあたり、導入可能性調査を実施するなど整備手法について検討を進める。併せて、第2期プランを策定する。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年5月	導入可能性調査業務委託締結			
	令和6年5月～6月	関係各課との協議			
	令和6年9月	公民館等再整備基本計画に係る地元説明会開催			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中（50%）	昨年度策定した公民館等再整備基本計画書に基づき、事業を展開しており、地元との協議を重ねている段階である。			
令和6年度下半期対応方針	今年度進めている導入可能性調査の結果を踏まえ、公民館の整備手法等について整合を取りながら第2期プランについて策定を進める。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	15
取組項目	漁業資料館のあり方の見直し				
担当部署	主担当	教育部 生涯学習文化課			
	関係課				
取組内容	「君津市社会教育施設の再整備基本計画」に基づき、他施設の有効活用を視野に入れ、効果的・効率的なあり方の見直しを行います。				
目標	「第2期プラン」（公民館・分館、資料館等）を策定し、推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実施	推進	⇒		
年度目標	・第2期プランの策定	・第2期プランの推進	⇒		
令和6年度 取組目標	漁業資料館のあり方については、神門地区にある施設を包括的に捉えて検討し、第2期プランを策定する。				
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年6月	神門地区にある施設関係課へ今後の施設の状況について聞き取りを行った。			
	令和6年8月	神門地区にある施設関係課へ今後の施設の状況について聞き取りを行った。			
	令和6年9月	神門地区のまちづくりの視点での検討について、神門地区にある施設所管課と今後の進め方を協議した。			
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	D 取組中 (25%)	漁業資料館のあり方については、個別施設計画に基づき、機能は継続、施設は他の公共施設への複合化を検討している。 一方、地元との意見交換会では「神門地区の活性化を包括的に考えてほしい。」という意見が出されたことから、神門地区を包括的に検討しなければならない課題があり、進めることができなかった。			
令和6年度 下半期 対応方針	神門地区の包括的な検討を調整しながら、漁業資料館については、他の公共施設への複合化の検討や地元との長期的な協議を含めた第2期プランを策定する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	16
取組項目	公共施設の借地の見直し				
担当部署	主担当	総務部 総務課			
	関係課	施設所管課			
取組内容	借地である公共施設の廃止、統合等に向けて検討します。また、利用を継続する予定の公共施設については、借地を買い取ることを検討します。				
目標	令和４年度決算で約３，９００万円ある土地借上料について、縮減を目指します。				
年度計画	令和６年度	令和７年度	令和８年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・見直し推進	⇒	⇒		
令和６年度 取組目標	公共施設の借地の見直しを推進する。				
令和６年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和６年７月	借地の交渉状況調査			
	令和６年８月	担当課ヒアリング			
令和６年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	D 取組中 (25%)	借地の交渉状況を把握したが、具体的な見直しを進めることができなかった。			
令和６年度 下半期 対応方針	優先して見直す案件を整理して検討するなど、土地借上料の縮減に向けて取り組む。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	新規	No.	17
取組項目	老人憩いの家すえよしの見直し				
担当部署	主担当	福祉部 高齢者支援課			
	関係課				
取組内容	個別施設計画に基づき、施設の見直しを推進します。				
目標	令和８年度以降の施設の見直しを実施します。				
年度計画	令和６年度	令和７年度	令和８年度		
	推進	⇒	実施		
年度目標	・見直しに向けた推進	⇒	・見直しの実施		
令和６年度 取組目標	利用者や関係者への説明会を実施する。				
令和６年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和６年６月	非常用放送設備の故障が発生			
	令和６年７月	残留塩素計の故障が発生			
	令和６年７月	入浴設備の使用を停止			
	令和６年９月	大規模な漏水が発生、漏水箇所の特定が困難			
	令和６年９月	臨時休館			
令和６年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	E 未実施	令和６年６月頃から非常用放送設備や残留塩素計の故障、大規模な漏水が発生したことから、９月中に臨時休館を実施した。これらの対応のため、説明会は実施できなかった。			
令和６年度 下半期 対応方針	施設の再開には地下水道配管の再整備や残留塩素計の交換など、大規模かつ高額な修繕が必要である。施設の今後について検討し、方針を確定したのち、速やかに必要な対応を行う。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	18
取組項目	橋梁長寿命化の推進				
担当部署	主担当	建設部 道路整備課			
	関係課				
取組内容	道路インフラの安全性を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、職員によるドローンを活用した橋梁点検などを活用し、事後保全型から予防保全型の施設管理へと転換します。				
目標	令和8年度までに、橋梁補修完了率55.3%を目指します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・ 橋梁補修完了率 39%	・ 橋梁補修完了率 47%	・ 橋梁補修完了率 55.3%		
令和6年度 取組目標	点検については、職員によるドローンを活用した橋梁点検の取り組みを継続する。また4橋の補修工事を進める。				
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年7月	補修工事1件 入札不調			
	令和6年8月	点検用ドローンの購入			
	令和6年9月	令和6年度橋梁点検開始			
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	D 取組中 (25%)	予定していた工事1件が入札不調となったため、内容を見直す必要が生じた。それ以外の工事及び橋梁点検は予定通り進行している。			
令和6年度 下半期 対応方針	入札不調となった工事について、内容を見直し工事発注を行う。 橋梁点検については引続き直営点検を実施していく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	新規	No.	19
取組項目	公共施設の照明のLED化推進				
担当部署	主担当	経済環境部 環境グリーン推進課			
	関係課	企画政策部 公共施設マネジメント課、施設所管課			
取組内容	公共施設の省エネルギー性能向上を推進し、維持管理経費等の縮減に取り組みます。				
目標	公共施設の照明のLED化率が約20%であることから、維持管理経費等の縮減を図るため、令和12年度までにLED化率100%を目指します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・公共施設のLED化の推進	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	公共施設の照明のLED化推進に係る新たな体制を構築する。また、先進事例を研究し、LED化推進のための新たな手法を検討する。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月～	先進事例を研究し、LED化推進のための導入手法を検討			
	令和6年4月～	令和6年度第1回（令和5年度第1回募集分）君津市環境グリーン都市推進パートナー選定委員会の開催 （議事：プレゼンテーション審査）			
	令和6年9月	現況調査として、各施設所管課へのLED導入状況の照会			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	B 取組中 (75%)	君津市環境グリーン都市推進パートナー（民間事業者提案）において、東芝エレベータ株式会社 東関東支社から提案があった「小中学校照明LED化ESCO事業（対象校全体で、30%更新見込み）」について、選定委員会による審査の結果、採用とした。 （現在は、事業化に向けて教育部と事業者間で詳細協議を行っている。） また、LED化推進のための導入手法を検討、各施設のLED導入状況の把握について、実施した。			
令和6年度下半期対応方針	引き続き、先進事例を研究し、LED化推進のための導入手法を検討していく。 また、推進していく上で、関係課と協力し、施設所管課ごとにLED導入計画を立て、推進体制の構築に向けて調整することとしたい。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	20
取組項目	空き公共施設の利活用の推進				
担当部署	主担当	企画政策部 公共施設マネジメント課			
	関係課	施設所管課			
取組内容	当初の役割を終えた空き公共施設の利活用を積極的に進め、民間事業者と連携し、地域活性化を図ります。				
目標	サウンディング型市場調査等を活用し、空き公共施設の利活用を推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・サウンディング型市場調査等実施 ・利活用の推進	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	旧学校施設等について、引き続き、売却、貸付により利活用を進めていく。また、その他の空き公共施設等の利活用についても有効活用に係る検討を行い、公募手続等を進める。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年5月	FM推進本部幹事会及び本部会議 （旧大和田小学校のサウンディング型市場調査及び旧小糸小学校公募の実施を決定） 旧小糸小学校土地建物測量・登記業務発注			
	令和6年6月	旧大和田小学校現況測量発注			
	令和6年7月	旧大和田小学校のサウンディング型市場調査を開始 旧小糸小学校の利活用事業者の再公募を開始 旧周西幼稚園土地建物測量・登記業務発注			
	令和6年8月	旧大和田小学校及び旧小糸小学校の現地見学会を開催			
	令和6年9月	旧大和田小学校現況測量完了			
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中（50%）	旧大和田小学校のサウンディング型市場調査及び旧小糸小学校の利活用事業者の再公募を開始した。			
令和6年度下半期対応方針	旧大和田小学校については、事業者との対話を重ね、調査結果を公表する。旧小糸小学校について、利活用事業者からの提案書の提出を受け、プレゼンテーション審査を実施し、優先交渉権者を決定していく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	21
取組項目	基幹系システムの計画的な更新・標準化				
担当部署	主担当	総務部 DX推進課			
	関係課	関係各課			
取組内容	基幹系システムについて、現行の契約事業者にて令和7年度に標準化を実施後、システムの調達を実施します。				
目標	令和8年度までに、標準化後の基幹系システムの調達を実施します。				
年度計画	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	検討		実施		実施
年度目標	・標準化の準備		・標準化の実施		・システム調達手続
令和6年度取組目標	標準化システムへの移行準備のため、ガバメントクラウドの利用環境構築を行う。併せて現行システムから標準化システムに移行するにあたり業務の見直しや移行作業を行う。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年 6月		デジタル基盤改革支援補助金の交付申請		
	令和6年 8月		戸籍・BPR業務委託業者選定・契約		
	令和6年 9月		デジタル基盤改革支援補助金の変更交付申請		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中(50%)	当初の計画より若干の遅れがみられるが、ほぼ計画どおりに進んでいる。また、業務見直しの手法であるBPRによる市民課業務の可視化に取り組み始めた。			
令和6年度下半期対応方針	今後、標準化に関する考え方（ノンカスタマイズ、業務フローの統一など）やスケジュールの再確認を関係課と行うとともに、円滑な標準化システムへの移行を推進する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	22
取組項目	行政手続の電子化の推進				
担当部署	主担当	総務部 D X 推進課			
	関係課	関係各課			
取組内容	市役所等に来庁しなくても各種手続が行えるよう、電子申請を推進するとともに、市民が質問に答えていくだけで、必要な手続き、持ち物について案内するサービスを導入し、市民の利便性の向上を図ります。				
目標	行政手続の電子化の対象を拡大し、市民等の利便性向上に取り組めます。				
年度計画	令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度
	推進		⇒		⇒
年度目標	・ぴったりサービス 3 3 手続き ・上記以外の電子申請 2 9 0 手続き		・ぴったりサービス 3 6 手続き ・上記以外の電子申請 3 1 0 手続き		・ぴったりサービス 4 0 手続き ・上記以外の電子申請 3 3 0 手続き
令和 6 年度 取組目標	行政手続の電子申請数の拡充を図る。				
令和 6 年度 上半期 取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和 6 年 7 月		Logo フォーム作成研修の実施		
	令和 6 年 8 月		行政手続オンライン化の進捗確認		
令和 6 年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	Logo フォーム操作研修について、希望があった職員（12 名）に対する研修を実施した。また各課所管手続きにおける電子申請の進捗確認を実施した。 新たに市民向け電子申請の増加数は、8 件であった。			
令和 6 年度 下半期 対応方針	行政手続きオンライン化の進捗確認結果をもとに、各課へ電子申請の推進を働きかけていく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	新規	No.	23
取組項目	窓口改革の推進				
担当部署	主担当	総務部 D X 推進課			
	関係課	関係各課			
取組内容	デジタル技術の活用により、遠隔相談窓口や書かない窓口の導入など、市民負担の軽減に向けた取組を推進します。				
目標	基幹系システムの標準化を視野に入れながら、業務プロセスの見直しに取り組み、書かない窓口の導入などによる市民負担の軽減を推進します。 また、清和地域市民センターに導入した遠隔相談窓口について、他地区への拡大を検討し、推進します。				
年度計画 (書かない窓口)	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	検討	実施	推進		
年度目標 (書かない窓口)	・業務プロセスの可視化、見直し検討 ・システム選定	・書かない窓口の導入 (市民課)	・導入状況の検証		
年度計画 (遠隔相談窓口)	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	推進・検討	実施		
年度目標 (遠隔相談窓口)	・遠隔相談窓口利用者数100件／年 ・運用の見直し（改善・確立）	・遠隔相談窓口利用者数200件／年 ・効果検証、他地区への拡大検討	・遠隔相談窓口利用者数 200件／年 ・（検討結果により）他地区への導入		
令和6年度取組目標	B P Rを進めることにより、現状の業務を可視化するとともに全体最適を考えた業務フローを作成する。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年 4月～8月		B P R業務委託業者選定・契約		
	令和6年 8月		B P R可視化研修（約30名）		
	令和6年 8月～9月		市民課業務のうち、B P Rの対象として5業務を選定の上、専用ツールを使用して業務可視化作業を実施		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	事業者の選定、及び職員向けの可視化研修、市民課の対象業務選定等を進めてきた。			
令和6年度下半期対応方針	可視化作業を通じて浮かび上がってきた業務課題等に対し、適切なソリューションを事業者、担当課とともに検証する。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	24
取組項目	ワークライフバランスの推進				
担当部署	主担当	総務部 人事課			
	関係課				
取組内容	時間外勤務の縮減や、年次有給休暇取得促進、男性職員の育児休業取得促進、勤務間インターバル制度の導入検討など、働き方改革を推進します。また、テレワークや、フレックスタイム制など、個々のニーズに基づいて多様な働き方が選択できる環境の整備に取り組みます。				
目標	・ 一人平均時間外勤務について、対前年度比較で縮減を図ります。 ・ 一人平均年次有給休暇取得日数について、１０日以上とします。 ・ 男性職員の育児休業取得率を令和８年度までに６０％以上にします。 ・ 多様な働き方が選択できる環境の整備を進めます。				
年度計画	令和６年度	令和７年度	令和８年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・ 時間外勤務 対前年度比較での一人平均時間外勤務の縮減 ・ 年休取得日数 平均１０日以上 ・ 男性職員の育児休業取得率 ６０％以上	⇒	⇒		
令和６年度取組目標	時間外勤務の縮減や、年次有給休暇取得促進、男性職員の育児休業取得促進、勤務間インターバル制度の導入検討など、働き方改革を推進します。また、テレワークや、フレックスタイム制など、個々のニーズに基づいて多様な働き方が選択できる環境の整備に取り組みます。				
令和６年度上半期取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和６年４月～	ノー残業デー、庁用ＰＣ一斉シャットダウン等の実施			
	令和６年４月～５月	フレックスタイム制に係る先進自治体や国基準の調査			
	令和６年６月～	夏季休暇取得期間に合わせた年休取得の促進			
	令和６年６月～９月	フレックスタイム制に係る制度設計及び部内調整			
令和６年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	男性職員の育児休業の取得促進を図ることができた。 フレックスタイム制度については、当初予定より若干遅れがあるものの、実施に向け取組が進んでいる。 また、庁用ＰＣ一斉シャットダウンの実施については、形骸化してきているため、効果的な取組を検証する必要がある。			
令和６年度下半期対応方針	フレックスタイム制度の導入に向け取組・検討を進めていく。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

【重点取組項目】		分類	継続	No.	25
取組項目	業務プロセスの見直しの推進				
担当部署	主担当	総務部 総務課			
	関係課	総務部 DX推進課、関係各課			
取組内容	既存の事務事業の進め方を改めて見直し、最適化を図るために業務プロセスの見直しを推進します。				
目標	窓口業務等の業務プロセスについて、可視化による課題の把握、プロセスの見直しの取組を進めます。 また、外部有識者に相談しながら、効果的な業務プロセスの見直しに取り組みます。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	実施	推進	⇒		
年度目標	・窓口業務等の業務プロセスの可視化、見直し	・対象業務の拡大	⇒		
令和6年度取組目標	窓口業務等の業務プロセスについて、可視化による課題の把握、プロセスの見直しの取組を進める。また、外部有識者に相談しながら、効果的な業務プロセスの可視化、見直しに取り組む。				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年4月		担当課ヒアリング（2所属）		
	令和6年5月		外部有識者との打合せ		
	令和6年5月～		業務の可視化、見直し案の検討		
	※窓口業務のプロセス見直しの取組は、「窓口改革の推進」参照				
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中（50%）	担当課ヒアリングにより、現状のプロセスや課題を把握し、見直し案の検討をすることができたが、見直しの実行までは進められなかった。			
令和6年度下半期対応方針	業務プロセスの見直し事例を作り、横展開を図る。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	新規	No.	26
取組項目	職員エンゲージメントの向上				
担当部署	主担当	総務部 人事課			
	関係課	総務部 総務課			
取組内容	部局横断的な課題に対応するため、職員が意欲的に働きやすい環境づくりに取り組み、組織の活性化を図ります。 「日本一チャレンジする市役所」を実現するため、職員一人ひとりが本市の課題を認識し、変革と創造にチャレンジするための、改革する意識の醸成を図ります。また、チャレンジする組織風土づくりを推進します。				
目標	職員が働きやすい環境づくりに取り組み、職員のエンゲージメントスコアを令和8年度までにAA（61.0以上）まで高めることを目指します。				
年度計画	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	推進		⇒		⇒
年度目標	・職員エンゲージメントスコア BB（52以上～55未満）		・職員エンゲージメントスコア BBB（55以上～58未満）		・職員エンゲージメントスコア AA（61以上）
令和6年度取組目標	職員のエンゲージメントスコアの向上（BBランクへ）				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年4月		全部署共有のアクションプランを実施した。（期待伝達の徹底など）		
	令和6年5月～7月		入庁6年目の職員に対し、働く動機確立研修を実施（全3回）		
	令和6年7月		個別に新任所属長へ取組の説明を行った。		
	令和6年8月		所属長向けマネジメント勉強会を行い、これまでの取組を振り返りながら、他市の事例などを学んだ。		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中（50%）	働く動機確立研修など若年層への対応は概ね予定どおり実施できた。また、新任所属長へのフォローアップは、やや遅れているが、概ね予定どおりに進捗している。			
令和6年度下半期対応方針	アクションプランに対し、中間確認アンケートや各所属長と振り返り会を実施しながら推進し、組織の活性化を図りたい。 また、様々な取組を通じ、令和7年1月実施予定のサーベイによるエンゲージメントスコアの向上を目指す。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	27
取組項目	経営改革に関する研修の実施・推進				
担当部署	主担当	総務部 総務課			
	関係課	財政部 財政課			
取組内容	職員一人ひとりが本市の課題を認識するため、経営改革に関する研修を実施する。				
目標	毎年、経営改革に関する研修について外部講師を招いて実施する。また、本市の財政状況について、分かりやすい資料を作成し、職員に周知する。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・研修の実施	⇒	⇒		
令和6年度 取組目標	財政学講座の開催や、分かりやすい財政状況の資料の提供により、職員の改革意識の啓発を実施する。				
令和6年度 上半期 取組実績	時期（年月）	取組内容			
	令和6年4月～	事務事業総点検の実施			
	令和6年7月～	財政学講座開催準備（10月開催）			
令和6年度 上半期 取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	C 取組中 (50%)	事務事業総点検の実施により、事務事業の見直しに関する意識付けを図った。 財政学講座の準備を進めることができた。			
令和6年度 下半期 対応方針	財政学講座を開催するとともに、分かりやすい君津市の財政状況の資料を提供し、改革意識の啓発を図る。				

第3次君津市経営改革実施計画取組状況管理シート

		分類	継続	No.	28
取組項目	人材育成の推進				
担当部署	主担当	総務部 人事課			
	関係課				
取組内容	更なる市民サービスの向上を図るため、各種研修機会の充実や、リスキリング（新しい知識やスキルを学ぶこと）による能力向上支援等、質の高い人材の育成を推進します。				
目標	・人材育成基本方針に基づいた人材育成を推進します。 ・先輩職員をチューターとし、その職員の指導力向上を図ります。 ・キャリア転機となる職員に対し、役職等に対する不安等を取り除くため、メンター制を推進します。				
年度計画	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
	推進	⇒	⇒		
年度目標	・人材育成基本方針に基づく研修の実施 ・チューター制及びメンター制の推進	⇒	⇒		
令和6年度取組目標	人材育成基本方針に基づく研修の実施、チューター制及びメンター制の推進				
令和6年度上半期取組実績	時期（年月）		取組内容		
	令和6年4月		チューターに対し、チューターの役割、職員として必要なスキル、育成方法等の説明会を実施した。		
	令和6年4月～9月		階層別の研修（採用4年目までの職員等を中心）を実施した。		
	令和6年5月		キャリア転機となる新任係長からメンターの指名を募った。6名の職員に対し、メンターをマッチングし、1回目のミーティングと併せ、メンター制度の説明会を実施した。		
	令和6年5月～7月		採用6年目職員に対し、働く動機確立研修を実施。（3回開催）		
	令和6年4月～9月		各業務に必要な専門的なスキルを身に付けるため、様々な研修を受講させた。また、本年度は新たに「財産管理研修」を実施し、職員の能力向上に努めている。		
令和6年度上半期取組評価	実施状況	取組への評価及び課題			
	B 取組中 (75%)	職員の研修にあたっては、計画どおり実施できていると共に、効果的になるよう手法を改善しながら取組ができています。 また、メンター制度については、各ペアの状況に応じて実施しているため、今後、アンケートなどを取りながら、人事課でフォローアップしていきたい。			
令和6年度下半期対応方針	計画的な研修の実施に努めるとともに、メンター制度については、しっかりと効果検証を実施する。				